

<対策のポイント>

生産資材の安全確保に向けた**科学データの収集分析、リスク管理措置の基礎となる試験法の開発等**を推進します。

<政策目標>

国際的な標準に整合した制度の下、最新の科学的な知見に基づき、**生産資材の安全と品質を確保し、安定的に供給**

<事業の内容>

1. 農薬、肥料、飼料及び動物医薬品に関する安全確保対策の実施〔新規・拡充〕

- ① 農薬の安全性に関する審査を充実させるための試験項目の追加や農薬登録における**作物群の策定等**に向けた調査・試験を行います。
- ② 産業副産物等を肥料原料として利用するための**有害成分等の調査**や、堆肥中の**クロピラリド**による被害の防止対策の確立等を行います。
- ③ 飼料中の**海外登録農薬**の分析・試験法の開発、家畜としての**馬等の飼料**に関する**残留基準値設定**のための試験、飼料の**適正製造規範（GMP）導入推進**のための実態調査等を行います。
- ④ 動物用医薬品の使用基準や残留基準値の設定等に必要な**調査・試験**を行います。

2. 薬剤耐性菌の監視・動向調査の強化、抗菌剤の慎重な使用に関する研修の実施

- ① 動物用医薬品等として抗菌剤が使用されている**家畜、養殖水産動物、愛玩動物**における**薬剤耐性菌の監視・動向調査**を行います。
- ② 抗菌剤の慎重な使用の取組を推進するための、**獣医師、生産者等**に対する研修を行います。
- ③ **農薬として登録されている抗菌剤**について、**薬剤耐性のリスク評価**に必要な調査を行います。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

農薬

- ・ 農薬登録における作物群の策定に向けた作物残留データの収集・・・1
- ・ 農薬登録されている抗菌剤の使用による薬剤耐性菌の発現状況の調査・・・2

作物群（例：仁果作物群）



肥料

- ・ 産業副産物等に含まれる有害成分等の含有実態の調査・・・1
- ・ 生産工程での有害成分の管理手法の確立・・・1
- ・ 堆肥中の**クロピラリド**による被害防止対策の確立・・・1



安全な
生産資材の
安定的な
供給

動物用医薬品

- ・ 使用基準の設定に必要な調査・試験・・・1
- ・ 動物・農業分野の薬剤耐性の動向調査・・・2
- ・ 抗菌剤の慎重使用の取組の推進・・・2



飼料

- ・ 家畜としての馬等の飼料のかび毒等の基準値設定のための試験・・・1
- ・ 飼料の**適正製造規範（GMP）導入推進**のための実態調査、技術的支援・・・1



【お問い合わせ先】消費・安全局畜水産安全管理課 (03-6744-2104)
消費・安全局農産安全管理課 (03-3591-6585)